

Monthly Magazine Matsunami

[発行]社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

2021 August
8
No.262

7月1日より、内科に新しい医師が着任しました。



内科 医員 佐々木 優依

(ささき ゆい)

出身大学

鳥取大学 (2018年 卒業)

専門分野

▶ 内科一般

所属学会

・内科学会

佐々木 優依医師からのメッセージ

2021年7月より松波総合病院にて勤務させていただいております、佐々木優依と申します。

岐阜県総合医療センターにて初期臨床研修を終え、その後も同院にて内科専攻医として勤務していました。前任地では呼吸器内科を中心とした内科的疾患の検査、治療に従事し、また松波総合病院でも気管支鏡検査に携わせてもらっていました。

今回、3か月と短い期間ではありますが当院呼吸器内科にて内科専攻医として勤務させていただくことになりました。まだ医師としての経験が浅く至らない点ばかりではございますが、少しでも皆さまのお役に立てるよう日々の診療に励んでいく所存です。近隣の諸先生方と連携を取りながら地域の皆さんに寄り添った医療ができるよう精進してまいりたいと思います。

短い期間ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申しあげます。

次のページは、「歯科口腔外科」について

Matsunami Information

NEWS

発熱症状で受診される患者さんへ ご来院される前に、下記QRコードから詳細をご確認ください。

① 当院がかかりつけ、通院中等で、当院への受診をご希望される場合

- (1) 来院前AI問診(HP参照)を行い、終了後表示の「来院前問診番号」を控えてください。
- (2) 来院前に、当院へお電話をください。[TEL] 058-388-0111(代)
- (3) 発熱外来受診希望であることと、(1)の「来院前問診番号」をお伝えください。



② 帰国者・接触者相談センター(受診・相談センター)へ相談される場合

最寄りのセンターへ電話で相談し、指示に従ってください。詳細は「帰国者・接触者相談センター」(岐阜県ホームページ)をご確認ください。そのほか、詳細は右のQRコードで必ずご確認をお願いします。

松波総合病院柔道練習会のご案内

当院の柔道部発足に伴い、柔道の練習会を開催しています。柔道経験者だけでなく、未経験の方でも一からご指導します。女性の方には、護身術をお教えいたします。

下記の日程・場所で行っておりますので、ご家族・ご友人などお誘い合わせのうえ、参加される方は、下記の連絡先に事前にご連絡ください。

日 時	毎週月曜日・木曜日(祝日は休止です) 17時45分～19時00分
場 所	笠松中央公民館 1階 多目的室 柔道場
連絡先	058-388-0111(内線 51668) 松波総合病院 柔道部監督 松井



柔道部からのお知らせ

当院柔道部が、7月10日に行われた「第57回岐阜県柔道体重別選手権大会」に出場し、下記の結果となりました。また、神鳥選手と杉浦選手が岐阜県の国体選手に選出され、8月22日の「国民体育大会第42回東海ブロック大会」予選に出場します。皆さまのご声援をよろしくお願い申し上げます。

一般男子無差別級	神鳥 剛(業務部) 優勝
一般男子73kg~90kg以下	尾崎 良慶(HCU) 1回戦突破
一般男子60kg~73kg以下	田中 大地(総務部) 負傷のため棄権 杉浦 冬唯(愛知大学・令和4年入職予定) 準優勝

第3回羽島先端医学を学ぶ会

医療職の方なら、どなたでも参加できます

講演会・セミナーのお知らせ

テーマ	岐阜大学医学部附属病院のめざすもの
日 時	2021年8月5日(木) 19時00分～20時00分
場 所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 MGHホール ※WEB会議(Zoom)での参加も可能です。

講 師

岐阜大学外科学講座 消化器外科・小児外科学分野 教授
岐阜大学医学部附属病院 病院長 吉田 和弘 先生

申込方法

右のQRコードより、
申込書をダウンロードのうえ、
お申し込みください。

ARアプリ COCOAR2導入しました!!

アプリを起動し、「月刊まつなみ」の表紙でお試しください!!

タイトルのココを
かざしてください
! ダウンロード・詳しい使い方は
こちらから!(リンク先は病院HPです)

社会医療法人蘇西厚生会

松波総合病院

〒501-6062

岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

TEL 058-388-0111(代)

FAX 058-388-4711

<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

地域とともに、皆さまの歯と口の健康をお守りします。

口腔ケアの重要性



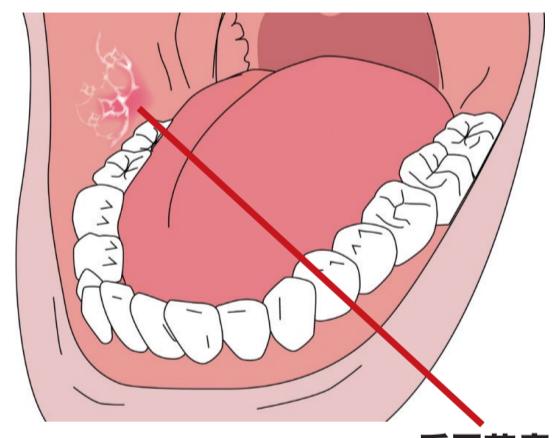
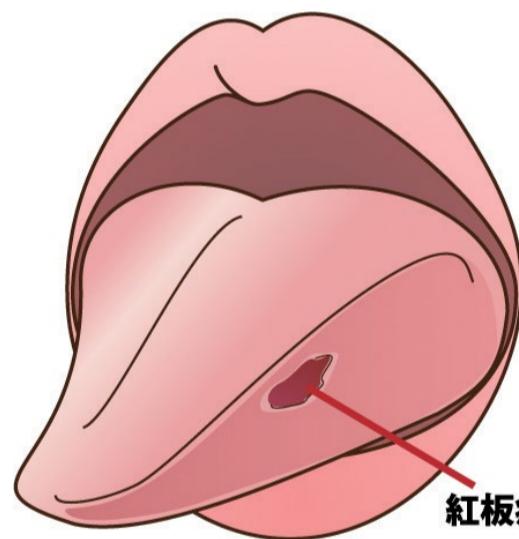
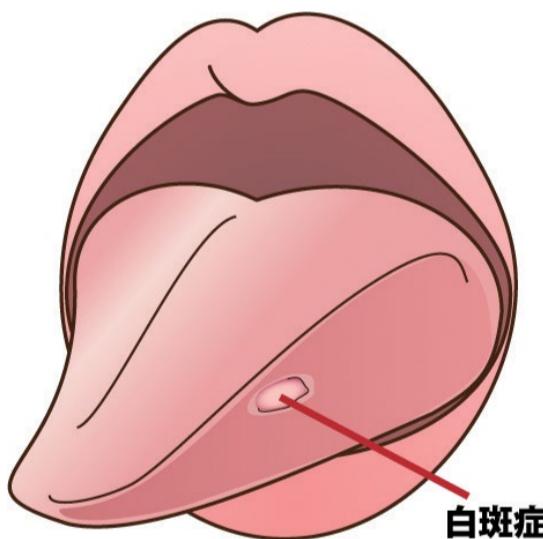
近年、口腔の健康が全身の健康や健康寿命延伸に深く関与していると言われるようになってきました。特に、誤嚥性肺炎(ごえんせいはいえん)との関係は、1999年に歯科医師の米山武義先生がLancet誌に報告されたことから始まり、そこから国際的に研究が進んできました。現在では、誤嚥性肺炎以外に心筋梗塞、動脈硬化、糖尿病、早産なども口腔内の状態と深く関わっていることが明らかとなっています。

この環境下で当院の歯科口腔外科では、周術期(手術にかかる入院・麻酔・手術・回復までを含めた期間)の患者さんの口腔ケアに力を入れています。全身麻酔の手術で気管内挿管を行う際に、口腔衛生状態が不良であると、口腔内細菌が歯垢や唾液とともに気道内に侵入し、誤嚥性肺炎を発症、重篤化させてしまいます。また、がん治療における放射線治療や化学療法の副作用として現れる口内炎が、口腔内細菌の感染により経口摂取が困難な状態を長引かせたり、時に菌血症を発症し、がん治療に影響を及ぼすことがあるため、口腔ケアを中心とした合併症の予防・軽減が重要になります。

また、当院の歯科口腔外科では、近隣の医院・歯科医院と連携して、歯科医療の機能分担を行っています。智歯(おやしらす)や基礎疾患を有する方の抜歯などをはじめ、口腔内の腫瘍やのう胞(うみの袋)、歯性感染症による炎症、顎関節症などの口腔外科疾患に対する治療が中心となります。

今年1月に赴任した松原医師は、口腔外科専門医、細胞診専門歯科医の資格を取得しており、このあとご紹介する「口腔がん」の早期発見に努めています。疑いのある方や心配な方は、受診をご検討ください。なお、受診の際はかかりつけ医院・歯科医院の紹介状をご持参ください。

口腔がんを罹患(りかん)しないために



この30年間で、罹患率が約3倍に増加している「口腔がん」という疾患があります。口腔がんは、早期発見・早期治療によって、約9割が完治できると言われています。口腔がんは突然発症する疾患ではなく、がんになりやすい疾患「口腔潜在的悪性疾患(こうくうせんざいてきあくせいしちかん)」を経過して、口腔がんを発症します。したがって、口腔がんを予防するためには、口腔潜在的悪性疾患の治療が重要になります。

国内で発症する口腔潜在的悪性疾患には、舌・歯肉・口腔底(口の底)などに白い病変が発症する「白板(斑)症(はくばんしよう)」、舌・口蓋(口の天井)・口腔底などに紅い病変が発症する「紅板症(こうはんしよう)」、頬の粘膜や歯肉に白や紅い病変が発症する「扁平苔癬(へんぺいたいせん)」など、全部で12種類あります。

発症する原因は、加齢が原因で発症する場合がありますが、喫煙や過度な飲酒、偏食やビタミン不足、口腔衛生不良(口内が汚れている)などが挙げられ、一部の発症原因は日常生活を改善することで防ぐことができます。

口腔がんの死亡者数は、先進国で唯一日本が増加傾向にあります。口腔がんという疾患の認知がまだ低く、検診の普及率が低いことも原因とされています。口腔がんを罹患しないためにも、まずは口腔潜在的悪性疾患を防ぐことが重要です。お悩みの方は、お気軽にご相談ください。

担当医師プロフィール

歯科口腔外科 副部長
松原 誠
(まつばら まこと)
専門分野
▶ 口腔外科全般

資 格	所 属 学 会
・日本口腔外科学会:専門医	・日本口腔外科学会
・日本口腔科学会:認定医、指導医	・日本口腔科学会
・日本有病者歯科医療学会:専門医	・日本有病者歯科医療学会
・日本臨床細胞学会:細胞診専門歯科医	・日本臨床細胞学会
・ICD制度協議会:認定ICD	・日本頭頸部癌学会
・歯科医師臨床研修指導医	・日本障害者歯科学会

診療担当医表

時 間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午 前	松原／ 非常勤医師	松原／ 非常勤医師	松 原	松 原	松 原
午 後	非常勤医師	松原／ 非常勤医師	松 原	松 原	松 原

※月によって、変更する場合がございます。詳細は、ホームページでご確認ください。